

夕日のきれいな町・上関

海に囲まれた上関町には風光明媚な場所がたくさんあります。夕日が海に沈む時間帯には、さらに感動的な風景に出会える場所があります。今回は、上関町内で夕日が特にきれいに見られる場所と、夕日を撮影する絶好のポイントを紹介いたします。



まずは、上関町の風景写真を数多く撮影されている写真家・岩谷昇平さんに、おすすめの「夕日スポット」を3ヶ所ご紹介いただきます。

◎白井田の波止

昔から風水学では、「西の黄色」は金運に恵まれると言われています。そうすると、白井田沖に浮かぶ叶島はまさしく「金運の島」ではないでしょうか。3月と10月下旬、白井田波止から見て二つに見える叶島の真ん中に黄色と赤に染まった太陽が沈みます。条件が良ければタルマ太陽を見ることが出来ます。素晴らしい光景です。



白井田の波止から叶島や祝島を望む



叶島の夕景(撮影:岩谷昇平さん)

◎尾熊毛

次のおすすめスポットは、上関町尾熊毛からの夕日です。4月と8月中旬、尾熊毛から見た雑石瀬戸の筏の背に太陽が沈みます。亀岩灯台、筏の背灯台、牛島灯台の三つの灯台の間に太陽が沈みます。ここにカモメ・船が入るとなげない風景が雲と夕日の競演で宝石のように輝きだします。



尾熊毛から牛島・佐合島方面を望む



筏の瀬の夕景(撮影:岩谷昇平さん)

◎上盛山展望台

そして、日の出と夕日の両方見ることが出来るおすすめスポットは、上関町長島にある上盛山展望台です。ここからは360度の眺望がきき、上関町八島、祝島はもとより四国佐田岬、九州国東半島まで見渡せます。美しい夕日・夕焼けは人の心の奥底に眠る郷愁を呼び起こす不思議な力を持っているようです。

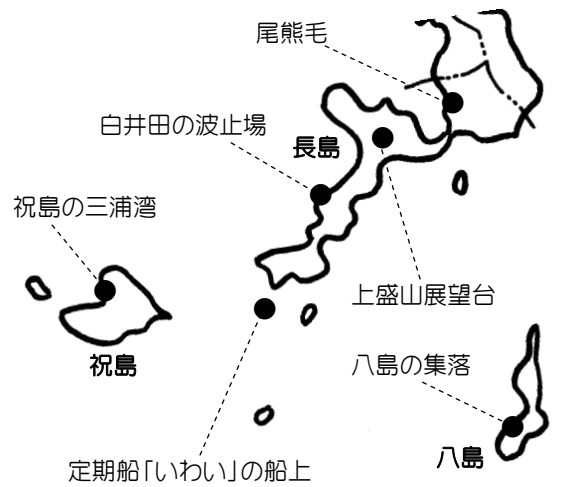


360度の絶景！上盛山展望台



上盛山展望台からの夕景(撮影:岩谷昇平さん)

上関町の夕日スポット



続いて、わいわいタイムス編集部おすすめの夕日スポットを2つ紹介します。

◎祝島の三浦湾

海に沈む夕日はどこで見ても美しいかもしれませんが、三浦湾から見る夕景にはきれいな三角形(三角おにぎりの形)をした小祝島のシルエットが浮かび、思わず「ほお〜！」と、ため息が出てしまうほど美しいです。もしかしたら、「一人で見るのはもったいない、誰かと一緒に見たい」と思ってしまうかもしれません。

湾内の海岸線に沿って自分が移動することで、夕日と小祝島の位置関係が変化します。いろいろな位置から写真を撮ってみるのもいいでしょう。



三浦湾の波止



小祝島と夕日 三浦湾にて

◎定期船「わいわい」の船上

秋から冬にかけて、夕方の定期船で祝島に向かうと、夕日に向かって船が進みます。船の窓越しにですが、眩しい夕日が歓迎してくれます。

季節によっては、祝島を夕方の定期船で出る時、船の後ろのデッキから、祝島の左の海(九州の国東半島あたり)に夕日が沈むのを見ることが出来ます。船に揺られ、美しい夕日を眺めながら祝島を離れゆく時、神の島と言われている祝島がじつに神々しく見え、感慨深いものがあります。祝島を出航して、天田島を通り過ぎるあたりまでが夕日の見頃です。



定期船のデッキは絶好の夕日スポット



祝島に沈む夕日 定期船わいわいより

※今回、紙面では紹介できませんでしたが、八島の集落も西側に海が広がっていますので、きっと素敵な夕日を見ることが出来ると思います。

夕焼けの空の色が刻々と変わってゆく様子は、その時一度限り。一度と同じ夕景を見ることはできないからこそ、その美しさは心に刻まれることでしょう。「夕日のきれいな町・上関」をぜひ多くの人に訪れて欲しいですね。



◎「わいわいタイムス」1月号は1月11日(日)発行予定です。